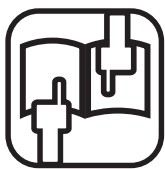


募集



第35回東川町国際写真フェスティバル（東川町フォトフェスタ 2019）

公開ポートフォリオレビュー

主催：東川町写真の町実行委員会

写真界の第一線で活躍する方から

写真界・出版界の第一線で活躍する方との出会いの場を設け、年齢やキャリアを問わない写真の町ならではの有意義なポートフォリオレビューを実施します。レビューの場を自らの作品の講評を受ける場としてではなく、作品をレビュアーに売りこみ、レビュアーと今後のつながりを持つための場としてもご活用ください。今年は6名のレビュアーをお迎えし、1対1で20分間あなたの写真について様々なアドバイスをいたします。



 2019年8月3日(土)～4日(日)

両日 10:00～12:05 レビュー実施

※9:30～受付&オリエンテーション

【定員】30名

【申込期限】6月26日(水)

レ
ビ
ュ
ア
ー

石塚元太良（第30回東川賞新人作家賞受賞作家）


野村佐紀子（第33回東川賞新人作家賞受賞作家）

岡田 敦（第33回東川賞特別作家賞受賞作家）

吉野英理香（第34回東川賞新人作家賞受賞作家）

太田 睦子（写真雑誌『IMA』エディトリアルディレクター）

速水 惟広（クリエイティブディレクター）

 ・無料の出展者宿泊所をご用意
（合宿所形式）

・トロン温泉入浴券を特別価格で販売

・応募要項を熟読の上、ご応募ください。

事
務
局

【お申し込み・お問い合わせ先】

東川町写真の町実行委員会事務局（担当：吉里・高木）


〒071-1423 北海道上川郡東川町東町1丁目19-8

mail:photo@town.higashikawa.hokkaido.jp

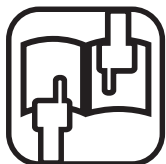
 【場所】赤レンガ倉庫

〒071-1423

北海道上川郡東川町東町2丁目1-6

 【参加費】レギュラー1名に対し1,000円

（最大2名までレビューが受けられます）



8月3日(土)・8月4日(日) 共通

受付&オリエンテーション 09:30~10:00

レビュー 10:00~12:05

8
月
3
日
(土)
レ
ビ
ュ
ア
ー

石塚元太良 (第30回東川賞新人作家賞受賞作家)

2014年第30回東川賞写真新人作家賞受賞作家。
2002年ヴィジュアルアーツフォトアワード、日本写真家協会
新人賞。2011年度文化庁在外芸術家派遣。2016年、
Steidl Book Award Japan グランプリ。パイプライン、氷河、
ゴールドラッシュなどの特定のモチーフで独自のランドスケープを
世界中で撮影し続ける彼のスタイルは、コンセプチュアル・ドキュ
メンタリーとも評されて、ドキュメンタリーとアートの間を横断する
ように、時事的な話題に対して独自のイメージを提起している。

吉野英理香 (第34回東川賞新人作家賞受賞作家)

2018年第34回東川賞新人作家賞受賞作家。同年、
さがみはら写真新人奨励賞。1990年代半ばから、街に集
い、行きかう人々を至近距離から撮影し、緊張感のある構
図でとらえたストリートスナップをモノクロプリントで発表。2010
年より、カラー作品の制作をはじめ。主に自身の生活圏で
撮影された写真は、日々のなかにあるかけがえのない光や時
間をとらえている。瞬間の光を忘れがたいイメージに昇華させた
作品は評価が高い。

速水惟広 (クリエイティブディレクター)

T3 PHOTO FESTIVAL TOKYO (東京国際写真祭) ファウンダー。
海外の写真祭などでも精力的に活動しており、最近の活動に
「Photo Vogue Festival」(ミラノ、2019)、「HIPA」(ドバイ、
2018)、「LensCulture Black & White Awards」(アムステル
ダム、2018)での審査員、「New York Times Portfolio
Reviews」(ニューヨーク、2018)でのポートフォリオレビュー、台湾、
シンガポール、マレーシア、ブラジル、コロンビアなどの国際写真祭
での講演、審査など多数。過去、手掛けた主な企画展にアレハ
ンドロ・チャスキエルベルグ「Otsuchi Future Memories」(岩手
県大槌町、2016ほか)、アレックス・ブレガー「WEEK-END」(東
京、2010)など。写真雑誌「PHaT PHOTO」前編集長。

8
月
4
日
(日)
レ
ビ
ュ
ア
ー

野村佐紀子 (第33回東川賞新人作家賞受賞作家)

2017年第33回東川賞写真新人作家賞受賞作家。
1993年初の個展「針のない時計」(egg gallery)を開
催以降、東京を中心に国内外で精力的に展覧会を行なっ
ている。2013年さがみはら写真新人奨励賞。闇のなかか
ら浮かび上がる裸体や外界の風景のなかに、普段は閉ざさ
れた奥深い感情や揺らぎをとらえる作品の発表をつづけてい
る。

岡田敦 (第33回東川賞特別作家賞受賞作家)

北海道生まれ。2008年に第33回木村伊兵衛写真賞、
2014年に第66回北海道文化奨励賞、2017年に第33
回東川賞特別作家賞を受賞。大阪芸術大学芸術学部写
真学科卒業、東京工芸大学大学院芸術学研究科博士後
期課程にて博士号取得(芸術学)。人物、風景を問わず
幅広いテーマで作品を発表している。2011年から北海道根
室沖に浮かぶコルリ島に生息する野生馬の撮影を続けている。
主な写真集に『I am』『世界』『MOTHER』などがある。

太田睦子 (写真雑誌『IMA』エディトリアルディレクター)

91年サントリー入社。PR誌『サントリークォーター』の編集
を担当。98年、中央公論社『マリ・クレール』編集部を経て、
『エスクァイア』『GQ』などの男性ライフスタイル誌で、特集を
中心に、旅、食、文学、アート、写真などのジャンルを担当。
その後、フリーランス編集者となり、アートのプロジェクトや単行
本、美術館のカatalog制作、映画『ハープ&ドロシー』のプ
ロモーションなどに携わる。2012年よりアート写真雑誌
『IMA』を創刊。エディトリアルディレクターとして、雑誌・写
真集・展覧会企画を手がける。

「公開ポートフォリオレビュー」お申込み上のご注意・当日のお願い

- (1)募集内容が変更する場合があります。やむなく変更が生じる場合は、随時更新しますので、お手数ですが申込後におかれましても、ご確認をお願いいたします。
- (2)参加希望される方はまず電話で予約申込みください。受付後、メールにて別紙の応募用紙をお送りください。応募用紙には希望されるレビュアーを最大2名まで記入していただきますが、申込者が多数の場合はご希望に添えないことがあることをご了承ください。
- (3)当日は9時30分より受付と簡単なオリエンテーションを実施します。いずれの時間の参加におかれましても、9時30分にお集まりください。その際に参加費をお支払いください。
- (4)7月中旬頃を目処に、写真の町実行委員会から参加者全員に当日のスケジュール予定(レビュー日程、レビュアー名等)をご連絡させていただきます。

展示に対してご不明な点ございましたら事務局までお問い合わせください。